

「いわきの今を見に行く！ モニターバスツアー」を 開催しました



開催趣旨

首都圏の大学生を対象に、市内の農林水産業、観光産業で風評払拭に取り組む人々との見学交流を通じて、現場からの正確な情報発信を行うため、いわき地方振興局、水産事務所、水産試験場と連携してモニターバスツアーを開催しました。

1 日程

1回目：平成28年10月22日（土） 2回目：10月29日（土）

2 見学場所

(有)とまとランドいわき、(株)ワンダーファーム、J A福島さくら第6営農経済センター、(農事組合法人)いわき菌床椎茸組合

3 内容

1回目37名、2回目30名の合計67名の参加者があり、トマト生産者の震災以降の取組の講話、米の全量全袋検査の見学、菌床シイタケ生産施設の見学、放射線に関する基礎講座等を行いました。

参加者からは、「震災はまだ終わっていないということを今回のツアーで再認識した」、「福島県産農産物は他県産よりも安全だと思う」、「帰宅したら福島のことを友人や家族に教えたい」といった感想が聞かれました。

ツアー実施後は、参加者から意見や提案をレポートとして提出してもらい、今後の情報発信・風評払拭の取組に活用していきます。



米の全量全袋検査の見学



菌床シイタケ生産施設の見学